

国内新製品紹介

ソニーの新製品 3 種

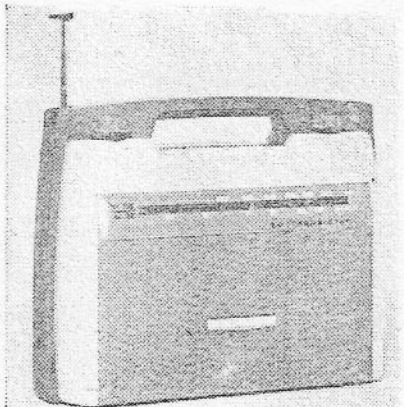
●アラームつきラジオ “TRW-625”

忙しい現代人向きに、と作られた時計付きの 6 石ラジオである。目盛を合わせておけばその時刻にスイッチが入りラジオの音が目ざましの代用をする。また 30 分以内の適当な時刻に自動的にスイッチを切ることもできる。スピーカーは 6 cm (キノコ型 VC インピーダンス 8Ω) のものが背面に取付けられている。受信周波数は 535~1605 kc で、出力は最大 240 mW、無至 140 mW である。電源は 006P 1 個、時計は中 3 針、7 石、26φ mm、ダイヤショック、アンチ・マグネチック、夜光塗料つきのものである。外形寸法は 92×72.5×31.5 mm で、重量は 265 gr である。現金正価は ¥ 9800



●TR による FM AM ラジオ “TFM-105J”

10 石を使った FM AM スーパーで、AM は 535~1605 kc、FM は 80~90 Mc となっている。GM の高音質を生かすため、スピーカーは 12 cm という大きなものを使用している。FM 部の検波はフォスター・シーラー方式で、AFC もついているが、それを将来局数が増加

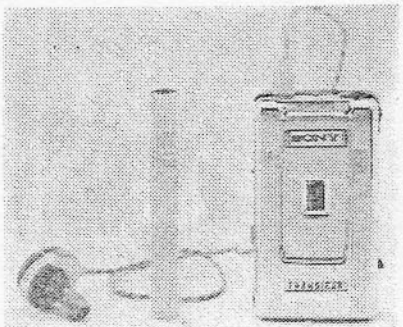


したときのため ON-OFF ができるようにになっている。マルチフレックス用出力端子もついているので、FM ステレオ・アダプターを併用すれば FM のステレオも受信できる。また、低周波入力端子がついていて、アンプとしても使用でき、検波出力端子もついていてチューナーとしてだけに使うこともできる。

アンテナは AM 用がフェライト・バー、FM 用がフレキシブル・ロッド・アンテナとなっている。出力は無至 260 W、最大 450 mW 電源は単一×4(6V) である。外形寸法は幅 264×高さ 205×奥行 90 mm で、重量は 2.2 kg である。現金正価は ¥ 21,000

●トランジイヤー “TE-5”

4 個のトランジスターを抵抗・容量結合にした補聴器である。最大出力音圧は 1000c/s にて 120 dB、イヤホンは電磁型 250 Ω/1000 c/s、マイクロホンは電磁型 600 Ω/1000 c/s で、特にマイクは新開発のキャラメル 1 個より小さいというものである。電池は単三 1 個であるが、400 時間も使用できる。消費電流は約 5 mA である。音質調整器もついていて自分に合った音質で聞くことができ、また電話用のピックアップ・コイルも内蔵されている。外形寸法は 69×37×16.5 mm、重量は電池ともで 65 gr である。付属品はイヤホン 1、耳栓 3、イヤホン・コード 2、皮ケース 1、電池 1 である。現金正価は ¥ 6,500



(東京都品川区北品川 6 の 351)

ソニー K. K.

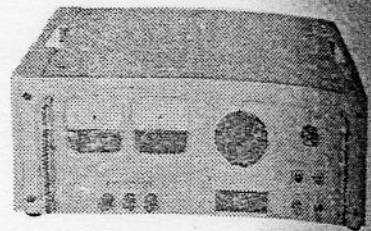
昭和電子工業の

全 TR 安定化電源

“TSA-505” “TSA-365”

本機はトランジスターを制御素子に使用した直列形式の高安定度直流電源装置で、0~50 V あるいは 0~36 V を微細に連続可変できるようになっている。リップルは 1 mV rms 以下、出力電圧変動(電源電圧変動に対して ±5 mV 以下、負荷全変動に対して 5 mV 以下)もきわめて少ない。入力電源は AC100±10V、出力電圧は 0~50V (TSA 505 型)と 0~36 V (TSA 365 型)の 2 種類がある。出力電流はともに 0~5A、過負荷保護回路もついているので、ショートやオーバーロードに対しても安全であ

る。外形寸法は幅 500×高さ 200×奥行 400 mm である



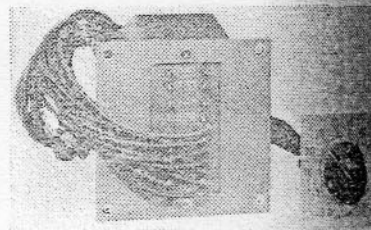
(東京都中野区八島町 2 Tel: 381-3278)

昭和電子工業 K. K.

山水の新製品 2 種

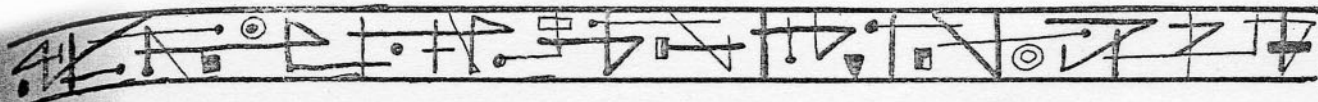
●サンスタット・タイマー(無接点限時継電器)

これは先般、山水が商品化に成功したサンスタット(磁気増幅型無接点継電器)の応用製品で、サンスタット・タンタルコンデンサーによる時定数回路を組合わせた限時継電器で、ON、OFF、DELAY、PULSE TIMER、OSCILLATION TIMER などのユニットがある。本器の特長は、無接点方式で完全な電氣的操作が可能であり、各種サンスタットと組合わせて合理的な論理回路が構成でき、温度ドリフトが少なく、高頻度、長期間の使用にも安定かつ確実な動作をする。また設定時間は最大 120 秒で、可変型とすることも可能で、用途としては限時要素を必要とする各種自動制御装置に使用できる。

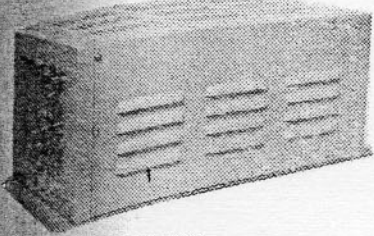


●SCR 型電力制御装置

SR 型と SA 型の 2 種類があり、SR 型は SCR と特殊磁気増幅器によって構成した無接点方式の交流電力継電器で前記サンスタットの OR、AND、NOT、MEMORY、TIME DELAY 素子などと組合わせて、各種論理制御回路をコンパクトに構成することができる。SR 型は SCR と新方式の移相回路によって構成した連続可変出力式の交流電力制御装置で、位相変化範囲を 180° 以上にすることが可能である。また SCR を完全に制御することができる。SR 型 SA 型ともに SCR と磁気増幅器が主要部分となっており、小型・軽量、高信頼で、温度ドリフトが少なく、磁気、腐蝕、ガス等の外気条件に強く、経年変化が少ない。主要規格は下記のとおり



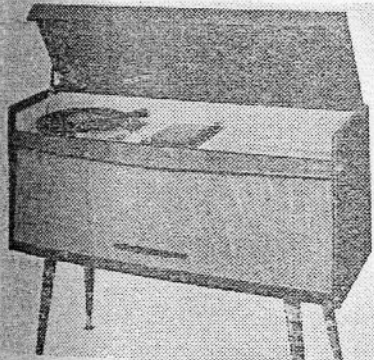
| | | |
|------|---------------|---------------|
| | (SR 型) | (SA 型) |
| 動作 | 無接点ON-OFF | 連続可変 |
| 応答時間 | 0.06 秒以下 | 0.1 秒以下 |
| 効率 | 95% 以上 | 95% 以上 |
| 使用温度 | -20°C ~ +50°C | -20°C ~ +50°C |
| 容量 | 単相 10kV まで | 三相 30kV まで |



(東京都品川区和泉町 460) 山水電気 K. K.

ビクターのオーディオラ “STL-500”

ステレオ用コンソールである。電気的な内容は 12 球 + 4 石で、受信周波数は右チャンネルが 535~1605 kc と 3.8~12 Mc. 左チャンネルが 535~1605 kc と FM の 76~90 Mc である。出力は左右とも無歪 3.5 W, 最大 4.5 W である。本の特徴はビクター独特のオートリターン方式のプレーヤー、つまりレコード演奏が終了と自動的にピックアップが演奏前のレストの位置にどり、レコードが停止するようになっていることである。それに、パーフェクト・ピックアップ使用、フェーズ・スキッター方式によるエコー装置つきである。スピーカーは中・低音用の 25 cm および高音用の 5 cm のものが左右についている。プレーヤーはクリスタル PU (ターンオーバー式、サファイヤ針)、針圧 6 gr. 4 スピード・シンクロナス・モーター、20 cm ターンテーブルとなっている。外形寸法は幅 1000×高さ 780×奥行 376 (mm) である。現金正価は ¥ 59,800

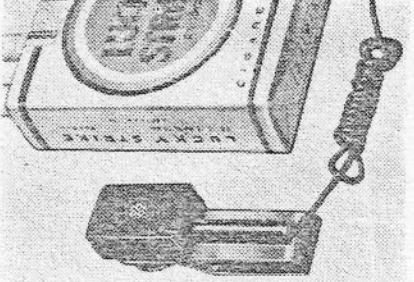


(東京都中央区日本橋本町 4 の 1) 日本ビクター K. K.

ネクタイピン型 マグネチック・マイク

ニュープラスチック KK が新発売したもので写真でごらんのような小型なものである。セットの小型化に必要なトランジスターの入力インピーダンスにマッチしているのが入力トランスは不要である。またマイク部分は特殊なアクションに支えられているので、振動に対して安定である。本器 TP-1 型の主な規格は、感

度: -75dB (1000 c/s), インピーダンス 1600 (1000 c/s) 直流抵抗 600 Ω. シールド・コード 50 cm となっている。用途としては、ワイヤレス・マイク TR テープレコーダー、補聴器、ポケット・ラジオなどである。

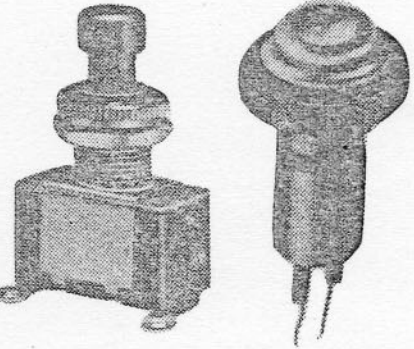


(東京都大田区調布嶺町 2 の 18 Tel: 751-5191) K. K. ニュープラスチック

ミヤマの小物部品

●小型押ボタン・スイッチ (2p, 3p)

125 V-10 A と 250 V-6 A の 2 種類があり最小限に小型化してあり、しかも電流量をもっている



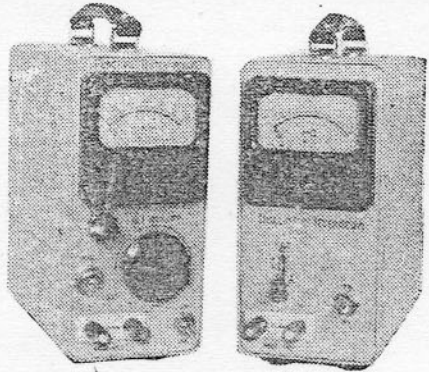
●ネオン・ランプ・ブラケット “P-5”

小型のネオンランプ・ブラケットで、ネオン球の頭をレンズ式にしてある。最大の特長は、電球形状で取付けにナットを使用しないことである。取付けは簡単にパネルに面を傷つけることもなく、どんな狭い個所にも完全に固着できることである。
(東京都大田区上池上町 56 Tel: 782-5156~8) ミヤマ電器 K. K.

ドリームの新製品 2 種

●耐圧試験器 (絶縁試験器兼用) “PT-1A”

小型で高精度の指示器と計器保護回路をそなえ、スイッチ一つで耐圧試験器が絶縁試験器になる便利なもの。電源は AC100V (50, 60 c/s), 出力電圧: DC 0~1200 V, 短絡電流 10 μA (1000 V), 絶縁抵抗 5~10¹⁰ MΩ (500 V), 外形寸法は 90×200×200 (mm), 重量は 3.5 kg 定価は ¥ 12,000 写真の左

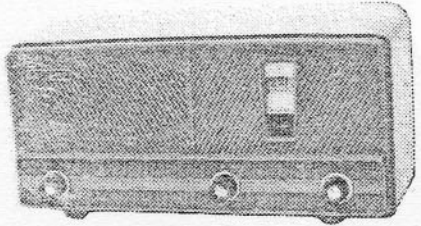


●絶縁試験器 (高抵抗計兼用)

小型・軽量でしかも安定化回路を内蔵し、電源電圧反指示計の全目盛に対して、出力電圧は一定になっている。電源電圧は AC100V (50, 60 c/s), 出力電圧は DC500V 絶縁抵抗 5~100 MΩ, 出力電圧変動は 2% 以下 (電源 ±20% 計器全目盛に対し), 高抵抗計は 0~100 MΩ, 外形寸法は 90×200×200 (mm), 重量は 2.5 kg 定価は ¥ 9500.
(東京都中野区橋場町 40 Tel: 381-4247) 中野無線電機製作所

リンカーンの教材用キット “Hi-Lite” Model Hi-3K

本機は文部省の要項にもとずいて設計され、3 球から 5 球までのラジオを組み込むことのできるもので、シャーシは大きく配線は容易である。3 球をマスターしたら次は 5 球へと、同じシャーシ内で組みかえることができるようになっている。本キットの回路は再生式の 3 球ラジオで使用真空管は 6BAG, 6AR5, 5MK9 スピーカーは 150×75 mm の楕円型、出力は 500 mW, 消費電力は 40 VA 外形寸法は 158×155×320 mm で、重量は 3.6 kg である



(東京都品川区西大崎 1~390 Tel: 491-0473) リンカーン電機 K. K.

ナショナルの新製品 5 種

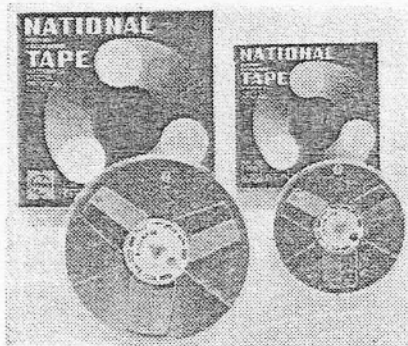
●ゴールデン・テープ

テープレコーダーの急激な普及に応じて出したもので 7 号と 5 号の 2 種類がある。従来の標準テープよりベースが 1/4 ほど薄くなっているため、同じリールの大きさに長さにして 50% も多くのテープが巻ける。つまり同じ 7 号, 5 号でも 1.5 倍の録音時間がとれるというわけである。テープがうすいのでレコーダーへのヘッドへの密着の具合もよく良質の録音・再生が行える。テープはうすくても熱、湿気や張力には強い。また、リールには外側からミズが切込んであるので巻付けが容易になり、さらに録音内容を記入する所が 3 箇所もあるなど、新型のリ-



ルを使っている。

| 〔型名〕 | 〔リールの径〕 | 〔テープの長さ〕 | 〔正価〕 |
|------------|---------|----------|--------|
| RT-7G (7号) | 178 mm | 555 m | ¥ 1600 |
| RT-5G (5号) | 127 mm | 277 m | ¥ 850 |

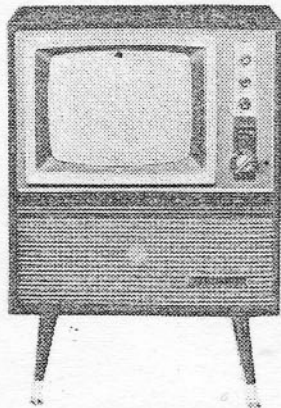


松下電器・録音機事業部

●16型高感度TV“C16-28G”

新しい16型ブラウン管を使い、高感度と

Hi Fi音を誇るというものである。スピーカーは16cm丸型が2個と6cm丸型1個の計2個を使っている。使用真空管はB管ともて16球、それにダイオード6個である。音声検



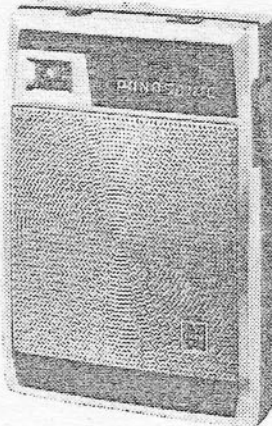
波はレシオ、特殊平均値型 AGC、パルス幅 AFC、それに AFT (自動微調整) 装置もついている。キャビネットは木製で、寸法は高さ660 (脚つきで 845) × 幅 605 × 奥行 380 mm で、重量は 27.5 kg である。

松下電器・テレビ事業部

●パナソニック“T-601”

6石のポケットブル・ラジオである。受信周

波数は 535~1605 kc。輻射感度 150 μ V/m/5mW、出力は無歪 (10%) 150mW、最大 250mW。スピーカーは P.D.S (8 Ω)。電源は 006P 1個、外形寸法は幅 63 × 高さ 93 × 奥行 27 (mm) で、重量は電池ともて 200

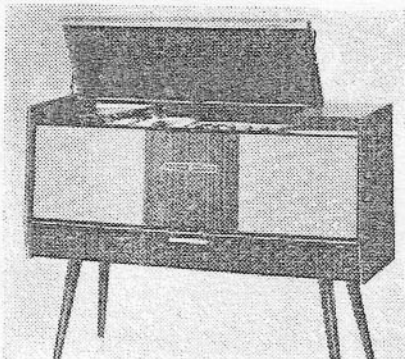


gr である。現金正価は ¥6,300。

松下電器・ラジオ事業部

●スーパーフォニック・ステレオ“HE-2400”

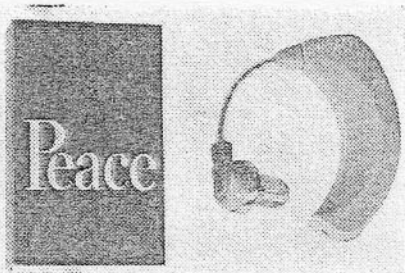
コンソール・タイプの豪華ステレオ装置である。チューナー部は MW 535~1605 kc, SW 3.8~12 Mc, FM 76~90 Mc の3バンドではあるが、ステレオ放送用にはなっていない。オーディオ回路だけがステレオである。従来のラジオ放送やレコード録音でわざと狭められているダイヤミック・レンジを2倍にひろげるエキスパンダーがついている。それに音の興行をプラスする残響附加装置も備えられている。スピーカーは低音用 (18cm) と高音用 (10cm) が各2個左右についている。出力は最大 3W+3W、無歪 2.3W+2.3W。周波数特性は 50~15,000 c/s, S/N 比-55 dB、残響変化範囲は 0~2.5 秒。外形寸法は幅 1081 × 高さ 820 (脚つき) × 奥行 345 (mm) で、重量は 25.5 kg である。現金正価は ¥52,800。



松下電器・ステレオ事業部

●耳かけ型補聴器

これは松下通信工業 KK の製品で、耳かけ型になっているので使っているのが目立ないのが大きな特長である。左右どちらの耳でもうしろの部分にビタリと納まる超小型のもので、全重量が 23 gr (電池とも) という軽さである。マイクが耳元にあるため、今までの補聴器のようにコードのすれ合い雑音もなく音の方向もよく分る。ナショナルの超小型水銀乾電池 (MC 型 ¥90) 1個で連続 50 時間以上使うことができる。現金正価は ¥18,200 (電池つき)。



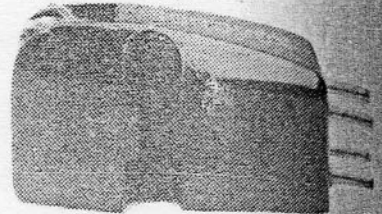
(横浜市北区綱島町広町 880)

松下通信工業 K.K.

ソノボックスのカートリッジ“SX-100”

ステレオ、モノラルいずれにも使えるムービング・マグネット型のカートリッジである。出力電圧は 7.5 mV/50 mm/1000 c/s、インピーダンス 3 k Ω (片チャンネル)、針は 0.7 ミルのダイヤモンド、周波数範囲 30~18000 c/s (±

3 dB)、チャンネル・バランス: 感度 200 μ V (1000 c/s)、クロストーク: -20 dB (1kc) ~ -17 dB (10 kc) となっている。針圧は 2~3 gr、重量は 7 gr である。取付寸法は JIS および EIA 規格。

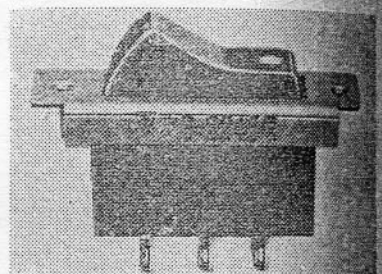


(東京都渋谷区常盤松町 101 Tel: 401-7481) ソノボックス K.K.

帝国通信工業の新製品 3種

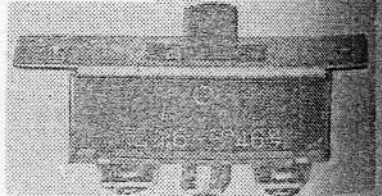
●シーソー型スイッチ“14-SQ, 142-SQ”

いずれもラジオ、テレビ、冷蔵庫などに使えるもので、その主な規格は 125 V 3 A または 250 V 1 A (いずれも端子 A-C 間のみ) シーソーの2つの山を交互に押すことにより2回線の断続が行われる。接触抵抗は 15 m Ω 以下、絶縁抵抗は DC1000V にて測定し 100 M Ω 以上、耐電圧 AC1000V 1 分間に充分耐えらる。耐湿は 40 $^{\circ}$ C 相対湿度 90~95% の槽内に 10 時間放置後取出し、30 分以内に測定した絶縁抵抗が 50 M Ω 以上となっている。



●スナップ型スイッチ“161-SL”

主に冷蔵庫用のもので動作力は 1.0 kg 以下、接触抵抗は DC1A にて 15 m Ω 以下、絶縁抵抗は DC500V 測定し 100 M Ω 以上、耐電圧は AC1500V にて 1 分間耐える。



(神奈川県川崎市刈宿字西中町 335)

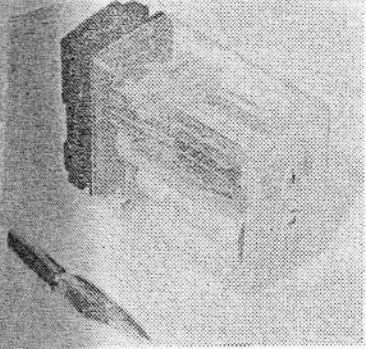
帝国通信工業 K.K.

高見沢のマイクロ・リレー“MQP 型”

リレーの専門メーカーである高見沢電機が開発したもので、型が小さい上に、接点全面が加工した双子接点であること、接点回路が4回線と多く、高感度で働らくなどの特長がある。動作電圧が 6 V (コイル抵抗 40 Ω)、12 V (150 Ω)



48 V(2300 Ω), 100 V(10,000 Ω) の 5 種類あり、接点の組合せもそれぞれ 6 種となっている。抵抗の許容範囲は ±10%、温度範囲は -10°C ~ +40°C、最大動作電力は 0.05 W ~ 0.25 W (接点組合せにより異なる) 許容最大印加電力は 1.6 W(40°C 以下)、温度上昇は 65°C(1.6 W にて)、接点電流容量は 1 A(1000 VDC 絶縁破壊後荷にて)、動作時間は約 6 ms、復旧時間は約 1 ms(コイルに 0.96 W を印加した場合、接点回路は 4 T)、絶縁抵抗は 250 VDC にて 50 MΩ 以上となっている。外形寸法は 39.5×29.7×18.8 mm、重量は約 43 gr である。取付寸法はブラケットまたはネジ取付けとなっている。



(東京都品川区西大崎 3-515)
Tel: 491-2136
K. K. 高見沢電気製作所

リオンのステレオ・トーンアーム “キュービカ TA-5”

ダイナミック・バランス型の特長を充分に生かしたパイプ・アームである。カートリッジを取付けた状態で後部ウエイトを調節し前後のバランスをとり、それからスプリングで針先に規定の針圧を加える型式のものである。また直読式の針圧調整装置を採用しているため針圧調節が非常に容易である

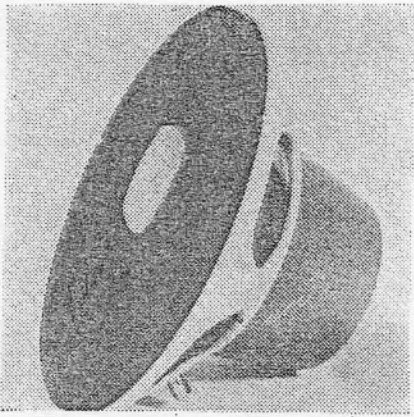


(東京都千代田区神田須田町 2 の 7)
リオン K. K.

パイオニアの 2 ウエイ SP “PAX-20G”

20 cm 口径のスピーカーにリフレックス型のホーン・トゥイーターがついている。磁気回路などが完全に独立した本格的な 2 ウエイ・スピーカーで混交調整、干渉歪もなく、過渡特性もよい。トゥイーターはマグネットを外磁型として薄型になっており、薄いコーン紙の中に収められている。ネットワークの自蔵によりクロスオーバーが完全にこれ全体に平坦なレスポンスが得られる。VC インピーダンスは 16 Ω、 f_0 は 40~60 c/s、再生周波数は 35~20,000 c/s、最大入力 20 W、許容入力 15 W、出力音圧レベルは 102 dB。クロスオーバー周波数は

3,000 c/s、外径寸法は 255 mm、奥行寸法は 143 mm、取付寸法 240 mm、バックル開口径 231 mm、重量 2.8 kg である。



(東京都文京区音羽町 6 の 5)
パイオニア K. K.

昭和無線の小物パーツ 2 種

●プリント基板用モールド・ソケット

従来のソケットだと、たとえば 9 ピンのモールド・ソケットはプリント基板に挿入してから 9 本の足を曲げなくてはならなかったが、本品は写真でごらんのようにその必要はなく、ハンダ付けも良好にできる



●小型ネジ式ヒューズ・ホルダー
接触をよくするために正六角形の筒を挿入し、その内部にスプリングを入れヒューズの側面と正六角形の筒が極めて良好な状態に接触する。従来のネジ式のものに比べて接触抵抗は約 1/2 であるため、この種のヒューズ・ホルダーとしては電流容量も大きくなっている。電圧 250 V、電流 5 A、耐圧 2000 V (AC 1 分間)、接触抵抗 4 mΩ 以下 (DC1A)、温度上昇は定格の 130% (1 時間で 2°C 以内)、絶縁抵抗は 1000 MΩ 以上 (DC500 V) である

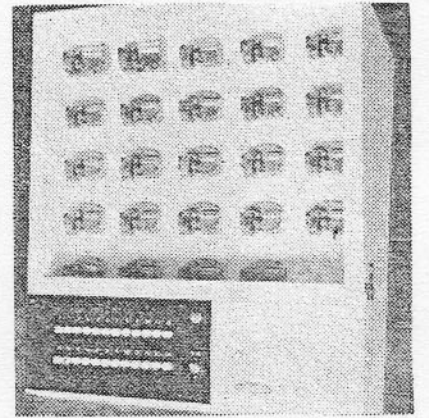


(東京都品川区東戸越 5 の 24)
Tel: 782-2101
昭和無線工業 K. K.

マジマのオルゴール実演機

東京都新宿区の文化会館に開設された「子ども科学教室」に入れるために作った、ジュークボックス式のオルゴール実演装置である。24 個の押ボタンにより曲を選択すれば、そのメロデ

ィが演奏されるオルゴールの実際が見え、音は内蔵のトランジスター・アンプにより増幅されるというもの。同社ではこれを機会に国鉄、学校、会社など向けに 3~6 曲ぐらいの小型なものも製作することになった

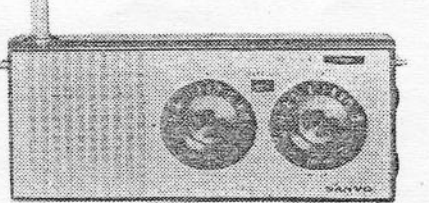


(東京都杉並区久我山 2 の 561)
Tel: 391-6716
K. K. マジマ

三洋の新製品 3 種

●8 石 2 バンド・ラジオ “8S-P19”

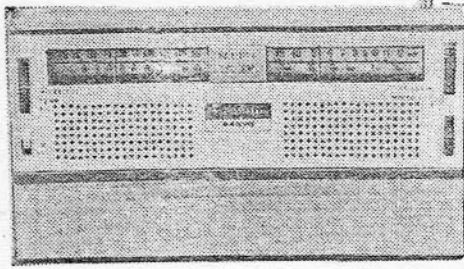
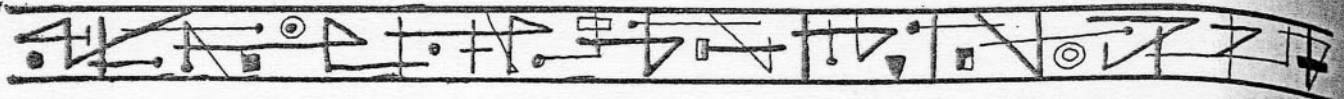
受信周波数帯 540~1600 kc と 3.9~12 Mc の 2 バンドで、短波のチューニングも楽なように 2 ダイヤル式で微調整ができるようになっている。低周波増幅段には直結回路を使用し、そ



れに負帰還もかけてあるので動作も安定で歪も少ない。電氣的出力は無歪 170 mW、最大 250 mW で、スピーカーは 6.6 cm 型。電源は単三×3 (4.5 V) である。外形寸法は 190×82×36 mm で、重量は 450 gr。(電池別) である。現金正価は ¥9,800

●8 石 2 バンド・ラジオ “8S-P22”

2 スピーカー、2 ダイヤルをうたったものである。受信周波数帯は 535~1605 kc、3.9~12.6 Mc であるが、9 cm のスピーカーを 2 個使用し、回路は OTL 方式にして音質の向上をはかっている。2 ダイヤルの方は前記 8S-P19 と同じようなものである。また高音、低音と 2 段の切換スイッチがついている。電氣的出力は無歪 250 mW、最大 430 mW、電源は単二×4 (6 V) である。外形寸法は 250×130×52 mm で、重量は電池別で 1060 gr である。付属品としてはイヤホン、アンテナ吸着端子、ロッド・アンテナ、電池がある。現金正価は ¥12,400



●ステレオ・プレーヤー “STP-140”

4スピードのステレオ・プレーヤーで、シンクロナス・モーターの採用で微調整なしでも安定した回転数が得られる。ターン・テーブルは17.5cm。ピックアップはクリスタル型(ターンオーバー方式)針圧はST, LP, SPともに7gr。消費電力は18VAである。外形寸法は幅379×高さ×118×奥行268(mm)で、重量は3.2kgである。現金正価は¥6,350。

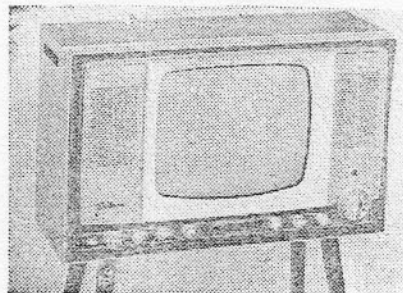


(大阪府守口市京阪本通2の18)

三洋電機 K. K.

NECの16型超遠距離用受像機
“インスタントビジョン16-Y2”

わが国ではじめての瞬間受像テレビ(特許出願中)インスタントビジョンは、スイッチを入れると同時に音も出るというものである。これは真空管のヒーターに常時わずかの電流を流しヒートアップしてあるためであるが、そのためかえってワンタッチ・スイッチ投入時のラッシュ・カレントによるヒーター断線などがなくなり真空管の寿命が永くなることである。ただし長時間使用しないときのために、コードの中間にもう一つスイッチがついてこれを切っておけばよい。またワンタッチ・スイッチ投入と同時に、照明界で注目されているNEC電子ライト(エレクトロ・ルミネッセンス)が緑色に発光し、チャンネル表示の文字が浮かき出るようになっている。



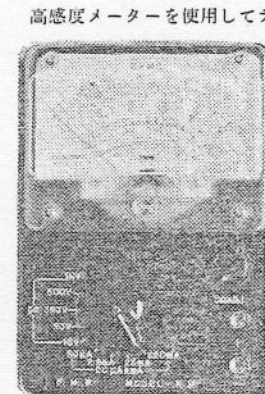
202

受像管は新型の16型ワイド・コーナーである。そして目の疲れないように前面にはUVフィルターが取付けられている。使用真空管はB管ともて17球、それにダイオード9個で、スピーカーは10×15cm 楕円型のを2個使っている。音声出力は2Wである。また自動微同調装置もついている。外形寸法は幅670×高さ395(脚なし)×奥行228mmで、重量は21kgである。現金正価は¥64,000。

(東京都港区芝三田)

日本電気 K. K.

KMWの新型テスター “KM”



高感度メーターを使用してテレビなどの高抵抗回路の測定を容易にしている。ロータリー・スイッチは接触抵抗の少ない銀接点を使用した18接点の新型を使っている。パネル面は3色に色別して、直流は白、交流は赤、抵抗は緑色の彫刻がしてあるのでレンジの切換えも容易である。メーター感度は35μA、内部抵抗20,000Ω/V(DC)、8,000Ω/V(AC)、測定範囲はAC 0~10, 50, 250, 500, 1000V, DC 0~10, 50, 250, 500, 1000V, DC電流 0~50μA, 2.5, 25, 250mA, 抵抗1Ω~10MΩとなっている。他に普及型モデルLM型も発売される。

(東京都目黒区上目黒2の1923)

Tel: 712-8064

小島計測電機有限会社

トリオの普及型トライ・アンプ
“W-36”

高級ステレオ・アンプとほぼ同等の性能を持たせながら無駄をはぶいてコストダウンに努力したものである。FM 80~108Mc, AMが2チャンネル(535~1605kc)のチューナーをもっている。FMチューナーはもちろんAFCつきである。イコライザー回路は高級器なみの直流点である。使用真空管およびダイオードは6AQ3×3, 12AX7×2, 6BM3×4, 6BE6×2, 6BA6×4, 6G-E12A, 0A-81×3, SE-05B×2となっている。感度はFM: 2μV/94Mc, AM_{1,2}: 30μV/1Mc。イメージ・レシオはFM: 30dB, 94Mc, AM_{1,2}: 46dB/1Mc, 利得はMag: 3mV, Xtal: 36mV, Aux: 200mV(各出力9Wに要する入力電圧), トーンコントロール50c/s: +10.5dB~-8dB, 10kc: +8dB~-85dBとなっている。ラウドネス・コントロールは50c/s: +15dB, 10kc: +4dB(音量調整-30dBの位置にて), 出力は最大12W×2, 無歪10W×2。再生周波数範囲は20c/s~50kc(±0.5dB以内), イコライザーはRIAA, 入力端子はMag, Xtal, Tape, PEC, MPX, out。現金正価は¥35,500。

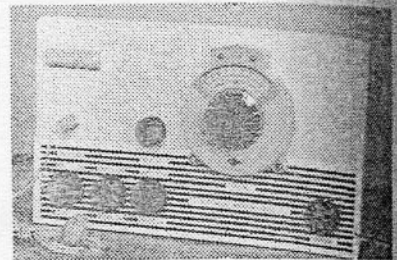
(東京都大田区調布千鳥町 Tel: 751 7121)

トリオ商事 K. K.



西村の5バンド通信型受信機
“ND-75SB”

3メートルの横行ダイヤルに匹敵するといふ同社製の50:1のメカニカル・バンドスプレッド・ダイヤルを使用したものである。使用真空管は6BE6, 6BA6, 6AV6×2, 5MK9の5本で、BFOもついている。ND75SA型はSメーターつき。75SB型はSメーターなしである。バンドはA: 3~5Mc, B: 6~10Mc, C: 10~16.5Mc, D: 20~30Mc, E: 33~55Mcで、値段はND75SAが¥5,450(コイル9本付), ND75SAが¥4,850である。IFTは特殊リツ線の使用により選択度と利得を上げている。マイル回路により14Mc帯もよく受信できる。本機は6AV6による検波・増幅したところでレシーバーで聞くようになっているが、パワー・トランスを取換えるとか、そのままならトランジスター・アンプまたは電池式のパワー・チューブでも使用すれば充分にスピーカーが鳴らせる。

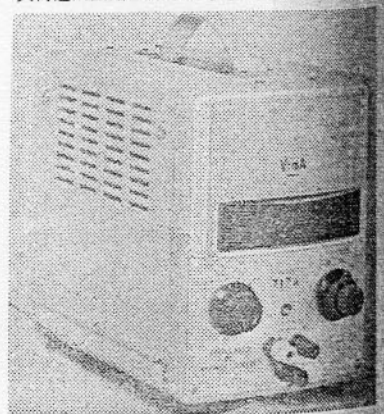


(神奈川県川崎市今井町956)

西村通信工業 K. K.

菊水の可変直流低電圧
安定化電源 “717A”

本機はトランジスターを使用した直列型の直流安定化電流で、0~35Vを7レンジに分割して連続可変し、最大1.5Aの出力電流を利用できる。小型・軽量ながら電圧・電流計を備え出力短絡による事故を防止するための電子的な過負荷遮断回路が設けてある。



(東京都大田区馬込町西4の67)

菊水電子工業 K. K.